

下記に記載のページ番号は予稿集（電子版）の該当ページを示しています。

★印は、今大会のテーマ「日本語が拓く多様なキャリア形成」に関連した発表です。

パネルセッション

第1部 [14:00 ~ 15:30 (90分)]

第1会場	第2会場	第3会場
<p>2階 大ホール 司会：古川嘉子 (国際交流基金)</p>	<p>1階 大会議室 101-102 司会：西口光一 (大阪大学)</p>	<p>3階 中ホール 300 司会：深澤のぞみ (金沢大学)</p>
<p>①★…p.23 多文化・多言語化する学校・社会における「ことばの教育」を担う人材の養成—子どもの日本語教育人材に求められる資質・能力に焦点を合わせて—</p> <p>河野俊之 (横浜国立大学) 川口直己 (愛知教育大学) 浜田麻里 (京都教育大学) 市瀬智紀 (宮城教育大学)</p>	<p>②★…p.33 外国人受け入れ側のコミュニケーション課題—選ばれた国を目指して—</p> <p>岡本能里子 (東京国際大学) 森本郁代 (関西学院大学) 柳田直美 (一橋大学) 村田和代 (龍谷大学)</p>	<p>③★…p.43 外国人介護人材のキャリア形成における現状と課題—よりよい受け入れの在り方とは—</p> <p>西郡仁朗 (首都大学東京) 小原寿美 (広島文教大学) 平井辰也 (EPA 看護師介護福祉士ネットワーク) 小平めぐみ (国際医療福祉大学)</p>

第2部 [15:45 ~ 17:15 (90分)]

第1会場	第2会場
<p>2階 大ホール 司会：荻原稚佳子 (明海大学)</p>	<p>1階 大会議室 101-102 司会：由井紀久子 (京都外国語大学)</p>
<p>⑤★…p.53 企業関係者と日本語教育関係者の協働による外国人エンジニアのための環境整備—企業研修を中心に—</p> <p>近藤彩 (麗澤大学) 戸崎典子 (アルプスビジネスクリエーション) 池田玲子 (鳥取大学) 金子壮太郎 (夢テクノロジー)</p>	<p>⑥★…p.63 大学における日本語ライティング教育の課題と可能性—言語スキル養成からライティング支援人材の育成まで—</p> <p>村岡貴子 (大阪大学) 鎌田美千子 (宇都宮大学) 中島祥子 (鹿児島大学) 石黒圭 (国立国語研究所) 堀一成 (大阪大学)</p>

※パネルセッション④は、発表者の都合により中止となりました。

口頭発表 午前の部 [9:30 ~ 12:00 (各 30 分)]

下記に記載のページ番号は予稿集（電子版）の該当ページを示しています。

★印は、今大会のテーマ「日本語が拓く多様なキャリア形成」に関連した発表です。

	第1会場	第2会場
	1階 大会議室 101 司会：神村初美 (国立国語研究所)	1階 大会議室 102 司会：金愛蘭 (日本大学)
9:30 ~ 10:00	①★…p.74 専門用語と一般語のはざま —医師国家試験の語彙からの一 考察— 山元一晃 (国際医療福祉大学) 稲田朋晃 (同) 品川なぎさ (同)	⑤…p.98 外国につながる児童の「時を 表わす語」の習得研究—カレ ンダー読み取り課題を通して— 中石ゆうこ (県立広島大学)
10:10 ~ 10:40	②★…p.80 介護分野で来日就労動機を 持つベトナム人看護系学生の キャリア意識 小原寿美 (広島文教大学)	⑥★…p.102 課題作文「学校紹介」の学 年別使用語彙の分析—DLA 「書く」評価参照枠精緻化のため に— 菅長理恵 (東京外国語大学) 松田真希子 (金沢大学)
10:50 ~ 11:20	③★…p.86 留学生のキャリア支援の実態 と課題—日本語教師と学習者の 「ずれ」に着目して— 寅丸真澄 (早稲田大学) 家根橋伸子 (東亜大学) 松本明香 (東京立正短期大学) 佐藤正則 (山野美容芸術短期大学)	⑦…p.109 アイデンティティを築く「わた したちのことば」—留学生の日 本語使用における逸脱的实践に 着目して— 井濃内歩 (筑波大学大学院生)
11:30 ~ 12:00	④★…p.92 インドネシア中等教育日本語 教師にとっての教師会への参 加意義—アンケート調査から見 えてくるもの— 杉島夏子 (国際交流基金) 岡本拓 (同)	⑧…p.115 ベトナム人日本語学習者によ る漢字語の翻訳における音韻 類似性と使用頻度の影響 Hoang Thi Lan Phuong (名古屋大 学大学院生) 玉岡賀津雄 (名古屋大学) 于劭贇 (名古屋大学大学院生)

口頭発表 午前の部 [9:30 ~ 12:00 (各 30 分)]

下記に記載のページ番号は予稿集（電子版）の該当ページを示しています。

★印は、今大会のテーマ「日本語が拓く多様なキャリア形成」に関連した発表です。

	第3会場	第4会場
	3階 中ホール 300 司会：ポイクマン総子 (東京大学)	2階 中会議室 201 司会：川村よし子 (東京国際大学)
9:30 ~ 10:00	⑨★…p.121 キャリアを拓く「5つの質問」 一留学生が日本語で行う自己分析の一考察— 渡辺若菜 (立命館アジア太平洋大学) 加藤みゆき (東京外国語大学) 石村文恵 (立命館アジア太平洋大学)	⑬…p.144 日本語教室コミュニティにおいて日本語ボランティアが経験する葛藤とその背景 村田竜樹 (名古屋大学大学院生)
10:10 ~ 10:40	⑩★…p.127 アクティブラーニング型授業に対する学習者の授業評価の変化—同一授業を行った複数クラスの比較分析— 芹川佳子 (ボルドー・モンテーニュ大学)	⑭…p.150 海外における日本語ボランティアの活動動機・意義・経験の活かし方—ベトナム・ハノイを一例にして— 小西達也 (名古屋大学)
10:50 ~ 11:20	⑪★…p.133 学習者の葛藤と成長—日本語教育の対話型作文授業の中で— 霍沁宇 (一橋大学大学院生)	⑮…p.156 ベトナムにおける日本語教育の商品化—学校経営者及びプログラム主任へのインタビュー調査から— 瀬尾匡輝 (茨城大学)
11:30 ~ 12:00	⑫★…p.139 ケースメソッド教授法を活用したキャリアデザインの授業設計 鈴木秀明 (目白大学)	⑯…p.162 日本語の発音に対するベトナムの学習者と教師の認識の相違 サイティマイ (ホーチミン市師範大学)

口頭発表 午後の部 [13:30 ~ 16:40 (各 30 分)]

下記に記載のページ番号は予稿集（電子版）の該当ページを示しています。

★印は、今大会のテーマ「日本語が拓く多様なキャリア形成」に関連した発表です。

第1会場

1階 大会議室 101

司会：
福田倫子（文教大学）
鈴木智美（東京外国語大学）

13:30 ~ 14:00 ⑰…p.168
日本語読解においてワーキングメモリ容量が習熟度を補償する現象—漢字圏日本語学習者の事例—

吉川達（佐賀大学）

14:10 ~ 14:40 ⑱…p.173
韓国語を母語とする中級日本語学習者はどのように文章を読んでいるか—ケーススタディーから習熟度別の特徴を探る—

山方純子（早稲田大学）
李榮（神田外語大学）

14:50 ~ 15:20 ⑲…p.179
説明文の書き換えが日本語学習者の内容理解に与える影響—読解の処理レベルにおける簡素化・精緻化の効果と学習者の母語背景による影響—

和氣圭子（上智大学）

15:30 ~ 16:00 ⑳★…p.185
意見文作文の流暢さ・複雑さ・正確さに語彙力がどのように関わるか

堀場裕紀江（神田外語大学）
李榮（同）

16:10 ~ 16:40 ㉑…p.191
日本国外 (JFL) の日本語教室でのトランス・ランゲージング—創造的な談話のケーススタディー—

花岡ベラ（ハワイ大学大学院生）

第2会場

1階 大会議室 102

司会：
李在鎬（早稲田大学）
住田哲郎（京都精華大学）

⑳…p.197
質問作りの実践が質問文作成に与える影響

堀恵子（東洋大学）

㉓…p.203
宿題に意味はあるか—日本語ゼロ初級クラスの行動・成績データ分析より—

古田梨乃（国際教養大学）
三和秀平（関西外国語大学）
樋渡康敬（国際教養大学）
橋本洋輔（同）

㉔…p.208
同一の判定基準を用いて異なる言語行動を判定することが可能か—ブレースメントのための日本語スピーキングテスト STAR の判定基準の検証—

ボイクマン総子（東京大学）
根本愛子（同）
松下達彦（同）

㉕…p.214
中国語を母語とする日本語学習者による擬音・擬態のオノマトペの軽動詞付加と副詞としての使用の習得

馮亜静（名古屋大学大学院生）
玉岡賀津雄（名古屋大学）
楊艶萍（中南林業科技大学）

㉖★…p.220
自他動詞教育の実践とその効果—授業、事前・事後テスト、遅延テストを通して—

江田すみれ（聖心女子大学）
相澤早帆（日本女子大学大学院生）
白鳥藍（同）

口頭発表 午後の部 [13:30 ~ 16:40 (各 30 分)]

下記に記載のページ番号は予稿集（電子版）の該当ページを示しています。
★印は、今大会のテーマ「日本語が拓く多様なキャリア形成」に関連した発表です。

	第3会場	第4会場	第5会場
	3階 中ホール 300 司会： 真嶋潤子（大阪大学） 河野俊之（横浜国立大学）	2階 中会議室 201 司会： 野田尚史（国立国語研究所） 木下直子（早稲田大学）	2階 中会議室 202 司会： 三宅和子（東洋大学） 水野晴美（国際日本語普及協会）
13:30 ~ 14:00	⑳★…p.226 就労支援の日本語教育における阻害要因—日本語教師のやりにくさとピリーフはどう関係するか— 渡部裕子（長崎総合科学大学） 手島利恵（日本国際協力センター） 大石寧子（同）	㉓…p.255 中国語母語話者における単漢字表記和語動詞の理解について—言語間類似性の観点から— 孟盈（首都大学東京大学院生）	㉗…p.283 能動的な発話を促す聞き手のストラテジー—自然会話にみるレジリエンス作用— 大塚明子（専修大学）
14:10 ~ 14:40	㉘★…p.232 日本語教師に求められるコミュニケーション能力の再定義—日本語教師の固有性に着目した本質観取を通して— 深江新太郎（NPO 多文化共生プロジェクト）	㉔…p.261 副詞類義語分類への一考察 本廣田鶴子（大阪大学研究生）	㉙…p.289 日本語学習者の教室外学習とモチベーションの変化に関する一考察—ダイナミック・システムズ理論の観点から— 稲葉美穂（カーディフ大学）
14:50 ~ 15:20	㉚★…p.238 日本語教師の成長を支援する校内研修の方法に関する一考察—授業観察制度に関わる指導者へのインタビュー調査から— 野瀬由季子（大阪大学大学院生）	㉕…p.267 「日本語だから言えた」—第二言語としての日本語使用と自由の感覚— 山本冨里（山口大学） 萩原秀樹（インターカルト日本語学校）	㉛…p.295 中国語を母語とする日本語学習者のナラティブにおける評価構造の使用実態—評価構造の使用頻度と言語形式を中心に— 陳真（広島大学大学院生）
15:30 ~ 16:00	㉜★…p.243 移民的背景を持つ学習者に対応できる日本語教師の研修 足立祐子（新潟大学） 松岡洋子（岩手大学）	㉖…p.273 単語アクセントの習得は自然な韻律の習得にどう寄与するか—アクセント型の組み合わせとディフレージング生起の関係— 布村猛（東京外国語大学大学院生）	㉝…p.301 留学生の西日本豪雨への対応から考える学校としての防災対策 土屋理恵（日本ウェルネススポーツ専門学校広島校）
16:10 ~ 16:40	㉞★…p.249 日本語学校中堅日本語教師研修の開発・実践—日本語学校の質向上とキャリア形成のために— 平岡憲人（清風情報工科学院）、江副隆秀（新宿日本語学校）、小島美智子（長沼スクール東京日本語学校）、柳澤好昭（同）、森恭子（新宿日本語学校）、福田佳与（メロス言語学院）、影嶋知香子（横浜デザイン学院）、平岡佳梨加（Creative Education）	㉟…p.277 LTD 話し合い学習法の授業実践による協同作業認識への効果 東寺祐亮（日本文理大学）	㉟…p.307 クルド人コミュニティにおける「わかりあえる日本語」に関する一考察—支援者インタビュー調査から— 片山奈緒美（筑波大学大学院生）

ポスター発表 第1部 [10:50 ~ 12:20 (90分)]

下記に記載のページ番号は予稿集
(電子版)の該当ページを示しています。

★印は、今大会のテーマ「日本語が拓く多様なキャリア形成」に関連した発表です。

会場

1階 多目的ホール

①…p.313

日越コミュニケーションの研究
—看護師と患者の談話(採血場面)—

vu dinh sam (ケーワンテック)
西川寛之 (明海大学)
柳澤好昭 (長沼スクール東京日本語学校)

②★…p.319

外国人労働者の日本語能力
に関する意識—茨城県の製造業
従事者を事例として—

井上里鶴 (つくばにほんごサポート)
小野塚若菜 (ベネッセ教育総合研
究所)
吉陽 (筑波大学大学院生)

③★…p.325

多文化共生サポートアプリ
「SuMo Japan」の開発

伊藤秀明 (筑波大学)

④…p.331

「やさしい日本語」と初級文
法の接点—日本人学生が選んだ
「やさしい」形式—

中俣尚己 (京都教育大学)

⑤…p.335

自律学習を促す学習ポート
フォリオの使用の可能性—地
域日本語教室の実践を例に—

杜長俊 (学習院大学)
地引愛 (同)

⑥…p.341

地域語によるコミュニケーションを
支援する聞き取り学習システムの
開発

馬場良二 (熊本県立大学), 和田礼子
(鹿児島大学), 大庭理恵子 (熊本大学),
田川恭識 (清泉女子大学), 吉里さち
子 (熊本大学), 嵐洋子 (杏林大学),
國澤里美 (群馬県立女子大学), 石山
友之 (東京福祉大学)

⑦…p.346

ベトナム人技能実習生に対す
る漢字指導の新たな試み—学
習者の負担を減らした指導法の
実践—

田中真由美 (日本福祉大学)

⑧★…p.352

ベトナム人「日本語使い」の
母国でのキャリア構築に関す
る—考察—30代~50代女性の
質的事例研究—

坪田珠里 (京都外国語大学大学院
生)

⑨…p.358

台湾の大学の日本語会話クラ
スにおける日本語会話への動
機づけとヒリーフの関連

三和秀平 (関西外国語大学)
古田梨乃 (国際教養大学)

⑩…p.364

日本語母語話者と日本語非
母語話者による「キャラクタ」
形成過程の解明と比較—SCAT
を用いた質的研究—

荒井美咲 (東北大学大学院生)

⑪…p.370

日系ペルー人留学生マリに
とっての継承日本語学習の意
味—マリへのライフストーリー
インタビューをもとに—

佐々木ちひろ (名古屋大学大学院
生)

⑫★…p.376

地域と連携した課題遂行型活
動を通じた社会人基礎力の
育成—フリーペーパー作成プ
ロジェクトから日本語学習者の
キャリア支援を考える—

柳澤絵美 (明治大学)

⑬…p.381

自己物語の作品を媒介とした
対話の場の連鎖と広がり

矢部まゆみ (横浜国立大学)
池田恵子 (教育活動総合サポート
センター)

⑭★…p.387

地域日本語教育における既存
ボランティア団体の持続可能
な活動に向けて—多様な活動
のためのサポートメンバー制の
導入—

山田野絵 (日本語ボランティアグ
ループ・オルビス)
上村洋美 (同)

⑮…p.393

介護技能実習生を担当する日
本語教師のためのパターン・
ランゲージ・ミャンマー人介護
技能実習生の事例をもとに—

森良太 (北海学園大学)
井上みのり (同)
竜野征一郎 (同)

ポスター発表 第2部 [12:40 ~ 14:10 (90分)]

下記に記載のページ番号は予稿集
(電子版)の該当ページを示しています。

*印は、今大会のテーマ「日本語が拓く多様なキャリア形成」に関連した発表です。

会場

1階 多目的ホール

⑩…p.400

ネイティブ日本語教師はノン
ネイティブ日本語教師による
「いい教師」像の語りにどのよ
うに現れたか—タイ、中国、韓
国人日本語教師への調査から—

八田直美 (国際交流基金)
坪根由香里 (大阪観光大学)
小澤伊久美 (国際基督教大学)
嶽肩志江 (横浜国立大学)

⑪…p.428

対話場面における中国人日本
語学習者の「と思う」の習得
過程—「と思う」につく終助詞
と接続助詞の変化に着目して—

布施悠子 (国立国語研究所)

⑫★…p.458

外国人学生を就活成功に導
く工夫—テンプル大学ジャパン
キャンパスの実践—

山口麻子 (テンプル大学ジャパン
キャンパス)
高橋桂子 (同)

⑬…p.406

多読が作文に与える影響につ
いての一考察—多読素材と看
図作文に焦点をあてて—

横山りえこ (名古屋経済大学)

⑭…p.434

日本留学で伸びる言語能力と
伸びない言語能力—中国語母
語話者のロールプレイ・データ
に基づいて—

細井陽子 (国立国語研究所)
迫田久美子 (広島大学)

⑮★…p.464

学習者の自律学習に繋がる
音声指導—ノンネイティブ日本
語教師の指導例について—

小川都 (国立国語研究所)

⑯…p.412

日本生育外国人児童の1年
時の作文力—出来事作文の内
容と構成の分析から—

三好大 (東京学芸大学大学院生)
齋藤ひろみ (東京学芸大学)
菅原雅枝 (同)

⑰★…p.440

インドネシア人中等教育日本
語教師のビリーフの変容—日
本人ボランティアとの協働を通
して—

二瓶知子 (明治大学)
古内綾子 (桜美林大学)

⑱…p.470

ラオス中等教育学校における
日本語学習者の言語学習ビ
リーフ

吉川景子 (国際交流基金)

⑲…p.418

中等教育段階の日本語教育
研究は何を論じてきたか—『日
本語教育』および『国際交流基
金日本語教育紀要』に見る研究
の動向と変遷—

大船ちさと (国際交流基金)

⑳…p.446

JSL環境で学ぶブータン人学
習者のビリーフと学習ストラ
テジーに関する質問紙調査
—BALLIとSILLを用いて—

加藤伸彦 (立命館大学)
前野文康 (KIJ語学院南校)

㉑…p.476

拡張現実を取り入れた自助力
育成のための防災学習活動
改善の試み

米本和弘 (東京医科歯科大学)

㉒★…p.424

ケース学習を用いた職場外で
の学びの場の意義—外国人社
員参加者及び人事担当者へのイ
ンタビューから—

金孝卿 (早稲田大学)

㉓★…p.452

やさしい日本語を用いた介護
専門語彙学習教材の開発

布尾勝一郎 (佐賀大学)
中川健司 (横浜国立大学)
野村愛 (首都大学東京)
奥村匡子 (同)

㉔…p.482

ベトナム語を母語とする日本
語学習者による講義の配布資
料への書き込みの分析—書き
込む過程に見られる学習者の理
解を中心に—

田中啓行 (中央学院大学)

ポスター発表 第3部 [14:30 ~ 16:00 (90分)]

下記に記載のページ番号は予稿集
(電子版)の該当ページを示しています。

★印は、今大会のテーマ「日本語が拓く多様なキャリア形成」に関連した発表です。

会場

1階 多目的ホール

③①…p.489

語彙・表現習得支援のための
コンテンツ開発に向けて
—留学生の日常トピックからの
コロケーションの抽出と分類—

李文鑫 (筑波大学大学院生)
近藤弘 (同)
Alexander Tokarev (ケルン大学大学院生)
伊藤秀明 (筑波大学), 小野正樹 (同)

③⑥…p.518

上級日本語学習者の非制限
的名詞修飾の使用実態—作文
のジャンルによる違いに注目し
て—

徐乃馨 (首都大学東京大学院生)

④⑩…p.541

チーム基盤型学習 (TBL) に
よる日本語能力試験対策授業
の実践—日本語能力試験 N3 文
法を中心に—

藤田裕一郎 (朝日大学)

③②…p.494

読解基本語彙チェッカーの開
発

本田ゆかり (東京外国語大学)
川村よし子 (東京国際大学)

③⑦★…p.524

東京国際大学 Japanese Plaza
における会話パートナー (CP)
の実践

稲垣みどり (東京国際大学)
鹿目葉子 (同), 大橋真由美 (同)
横田賢司 (同), 助川泰彦 (同)

④①…p.547

CLIL 初中級クラスにおける
コースデザインの試み—言語・
認知的負担への考慮—

奥野由紀子 (首都大学東京)
呉佳穎 (同)

③③…p.500

アカデミックライティングにお
けるインターネット使用—ア
ジア圏留学生を対象としたアン
ケート調査から—

副田恵理子 (藤女子大学)
日野純子 (帝京大学)
船橋瑞貴 (群馬大学)

③⑧…p.529

デジタル・ストーリーテリング
(DST) がつなぐ大学と地域
の中学校—これまでの実践を通
して見えてきたこと—

半沢千絵美 (横浜国立大学),
樋口万喜子 (同),
寺尾綾 (同), 長嶺倫子 (同),
西山陽子 (同), 矢部まゆみ (同)

④②…p.553

「いいレポートの内容とはなに
か」という問いを通した参加
型評価の取り組み—学習とし
ての評価を考える—

佐野香織 (早稲田大学)

③④★…p.506

インドネシアにおける日本語
教師対象オンライン会話会の
実践報告

岡本拓 (国際交流基金)
杉島夏子 (同)

③⑨…p.535

学習者は母語話者評価の何
に気づけたか—誤解の釈明場
面を用いた分析活動を通して—

濱田典子 (秋田大学)

④③…p.558

戦後南洋群島における日本語
残存要因の考察—環境要因に
着目して—

會田篤敬 (岩手大学)

③⑤…p.512

医療福祉系国家試験の漢字
はどの程度共通しているか

稲田朋晃 (国際医療福祉大学)
山元一晃 (同)
品川なぎさ (同)
佐藤尚子 (千葉大学)